



概要



モデル・コード・ドキュメントを一体化して記述する次世代のプログラミング言語です。空間と時間を概念とした言語構造で、モデルとアルゴリズムをより直観的・直接的に表現・記述することができます。



モデリング



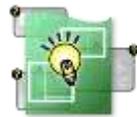
コーディング



ドキュメンティング

○ 特徴

モデルやアルゴリズムを透過的に可視化するコーディングが可能です。



より安全で信頼性の高いソフトウェアの開発が可能になります。

言語要素の暗記が必要なく学習コストが低い言語です。



オープンな言語要素とライブラリで、知識を蓄積・共有します。

実用化の可能性



○ 想定される用途

- プログラミングに関する教育資料開発
- プレゼンテーションツールや書籍作成
- 計算科学やシミュレーションのソフトウェア開発
- 技術継承を目的とした知識表現や教材開発



○ 実績

<https://yutaka-watanobe.github.io/star-aida/books/>

新しいタイプの教材開発



UBICからのメッセージ

*AIDAは、ユーザー指向で学習コストが低く、技術移転・継承についてもカバーをしている言語です。教育からソフトウェア開発に至るまでの幅広い分野での活用が期待でき、幅広い業界で需要が高まると考えられます。

研究概要図

プログラミング言語*AIDA

共有	評価	理解	解析	ドキュメント	モデリング	コーディング
エクスプローラ		ブラウザ		エディタ		

サービスAPI

実行	コード生成	データ管理	ライブラリ	シンボルギャラリー
----	-------	-------	-------	-----------

データベースAPI

教育資料	データ構造アルゴリズム	科学シミュレーション	情報可視化	データ解析 ...
------	-------------	------------	-------	-----------

クライアント

クラウドプラットフォーム

モデル・コード・ドキュメントを一体化した知識・情報資源の蓄積と共有

関連特許:編集支援プログラムおよびプログラム編集の支援方法(特願2005-056804【特許第5164032号】)